

平成23年9月15日

新しい研修センターの開所について

当社はこれまで、主に在来線関係の集合研修を社員研修センター（愛知県名古屋市千種区）において、また、新幹線関係の集合研修を三島社員研修センター（静岡県三島市文教町）において行い、人材を育成してきました。しかし、これらの施設の老朽化が進み、耐震補強も課題となったため、両研修センターを三島地区に統合することとし、平成21年秋より新しい研修センターの建設を進めていました。

この度、新しい研修センターの名称と開所日が決まりましたのでお知らせします。

1. 名 称：「総合研修センター」

2. 開所日：平成23年9月30日（金） ※一部施設は7月より使用中

3. 概 要：

所在地：静岡県三島市文教町一丁目

（旧三島社員研修センター敷地内）

建 物：敷地面積 約47,000m²、延床面積 約45,000m²

地上10階建て、寮の収容人数 約1,100人

建設費：175億円



「総合研修センター」外観

【ご参考】「総合研修センター」の特徴（平成21年2月20日発表）

- ・在来線と新幹線の研修や新入社員研修を一箇所で行うことができ、統一かつ効率的な研修が可能
- ・訓練装置の充実により、実践的で効果的な訓練が可能

＜主な訓練設備＞

- －乗務員の養成や異常時対応能力の向上を目的とした、新幹線 N700 系車両、在来線 313 系車両の実物大モデルを使用した訓練装置（下図参照）
- －施設、電気系社員の知識・技能の向上を目的とした、本線と同等の設備を備えた訓練線（新幹線、在来線各2本）
- －駅営業社員の知識・技能の向上を目的とした、マルスや出改札機器などの営業訓練装置
- ・氷蓄熱式空調装置や断熱効果を高める屋上庭園など、省エネルギー化を図り環境負荷を低減



新幹線総合訓練装置



在来線総合訓練装置